

『障がい者災害時支援バンダナ』を作製しました。

1 概要について

災害時に障がい者が使用することにより、避難するための支援や避難してからの支援を受けやすくするための『障がい者災害時支援バンダナ』を作製しました。支援が必要であることが理解されにくい障がいの状況にある障がい者が、着用することにより、避難するための支援や、避難してからの支援を受けやすくするものです。

また、市民の方々には、バンダナを着用している方への支援をお願いするものです。

2 特徴について

このバンダナは、越谷市のシンボルマークと同様の青色と白色の2色としました。四隅には「耳がきこえません」「目が不自由です」「身体が不自由です」「避難に支援が必要です」の4種類のメッセージを記しました。志木市で作製したバンダナに倣い、1枚でさまざまな障がいに対応できるよう作製しました。

それぞれの四隅のメッセージのいずれかが見えるように着用することにより、周囲の人がどのようなことに配慮すればよいのかわかるようにしました。また、視覚障がいの方が着用する際に、「目が不自由です」のメッセージが入っている箇所や、バンダナの裏表が分かるように、「目が不自由です」と表示されている隅にはタグを取り付け、視覚障がいの方が使用しやすいように配慮しました。

また、災害時において、けがをしたときの止血用の布や包帯の代用としての活用も考えられます。

なお、日常生活において、必要に応じて使用することもできます。

3 規格等

(1) 作製枚数

460枚（うち100枚は、越谷中央ライオンズクラブよりご寄附いただきました。）

(2) サイズ

90センチ×90センチ

(3) デザイン

- ① 市シンボルマークと同様の、青色と白色の2色としました。
- ② 四隅に「耳がきこえません」「目が不自由です」「身体が不自由です」「避難に支援が必要です」のメッセージを入れました。
- ③ 「目が不自由です」のメッセージが入っている箇所にタグをつけました。

4 配布について

- (1) 平成28年度対象者
視覚障がい1・2級、聴覚障がい2級の方
- (2) 費用
無償
- (3) 配布方法
対象者に個別通知を行い、9月1日以降、障害福祉課、子育て支援課窓口にて希望者に配布しています。
- (4) 配布状況（平成28年12月末現在）
配布済枚数：220枚／460枚
※ 内訳は、視覚障がいの方へ156枚、聴覚障がいの方へ64枚

5 越谷中央ライオンズクラブからの寄附について

今回の作製にあたり、越谷中央ライオンズクラブから、同様のバンダナ100枚をご寄附いただきました。寄附者の意向により、地域活動支援センターひかりの森にて、施設利用者のうち配布対象者となる方に直接配布を行いました。

- (1) 日時
平成28年8月17日（水） 午後3時から午後3時30分まで
- (2) 場所
地域活動支援センターひかりの森
- (3) 寄附者
越谷中央ライオンズクラブ 会長 落合 順二